

平成 22 年 3 月 25 日

国土交通省自動車交通局技術安全部
 審査課リコール対策室 古川・山口
 電話 03-5253-8111（内線 42-352）

いすゞ自動車（株）によるシートベルトバックルの自主改善の実施について

いすゞ自動車株式会社から、交換修理用として出荷したシートベルトバックルについて以下の通り自主改善を実施する旨報告がありました。

自主改善開始日	平成 22 年 3 月 26 日
不具合の内容	交換修理用として販売した運転席用の座席ベルトバックルにおいて、バックルステーとバックルアンカーを固定しているピンに不適切な材料を使用したため、当該部品に亀裂が発生しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該バックルが外れるおそれがある。
改善の内容	全車両、座席ベルトバックルを良品と交換する。
クレーム件数	1 件
事故の有無	なし
使用者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該部品を販売した全ユーザーにダイレクトメールで通知する。 ・ いすゞ自動車(株)のインターネットホームページに自主改善情報を掲載する。

対象の製品名	部品番号	自主改善対象部品の 出荷期間	自主改善 対象数	備考
座席ベルトバックル	1-75617-5440 1-75618-8311 1-75618-8960	平成 20 年 7 月～ 平成 21 年 11 月	27 個 6 個 32 個	
—		合計	65 個	

問い合わせ先

いすゞ自動車株式会社 お客様相談センター
 TEL 0120-119-113

不具合箇所説明図



交換修理用として販売した運転席用の座席ベルトバックルにおいて、バックルステーとバックルアンカーを固定しているピンに不適切な材料を使用したため、当該部品に亀裂が発生しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該バックルが外れるおそれがある。

改善の内容：全車両、座席ベルトバックルを良品と交換する。